COVER STORY

不景気に負けないマネー術

昨今の金融危機に伴い、レイオフ、減給、ボーナスカットなど、ウォール街の証券マンから一般庶民まで、何とも厳しいご時世。こんな時代だからこそ知っておきたいお金の管理方法を、各専門家に聞いた。

Key Word 1 堅実に貯める

日本人銀行員が教える ポートフォリオ・マネージメント

まずは、バンク・オブ・アメリカの日本人銀行員、酒井玲央さんに、賢い貯金方法を聞いた。

酒井玲央さん
バンク・オブ・アメリカ勤務。バイス・プレジデント、シニア・ビジネス・バンカー。
leo.sakai@bankofamerica.com

Q 給料はアップせず、いつレイオフされてもおかしくない時代ですね。

A その通りです。だからこそ、堅実にお金を管理し、いざという時のために貯金することが大切なのです。

Q 預金の利息ですが、以前のような高利息に戻ることはあると思いますか?

A 将来のことは誰にも全く読めないので、景気次第ということになりますが、数年前のように普通預金でも5%の高金利になることは、おそらくないと思います。ただし、0・1%の利息でも、日本に比べたら断然良いので、円高の今だからこそ、日本の預金をアメリカに持ってくるべきです。

Q 限られた給料で、お金をどのように管理したら良いですか?

A お金の管理を「ポートフォリオ・マネージメント(PM)」と言います。支出の多くは家賃だと思います。健康的なPMのために、家賃は手取りの25~33%、光熱費やケーブルなども含め最大40%以内におさえるべきです。例えば、月の手取りが2000ドルの人なら、800ドルがマックスです。また、人生にずっと関わってくるものとして税金があります。個人年金のIRAなどを利用した税金対策をうまくできていることも、節約の大きなカギとなります(次ページ参照)。

Q 家賃以外の毎月のPMは?

A 手取りのうち、食費は10%以内に、外食費やエンタテイメント代などの小遣いも10%以内に、そして25~35%は貯金にまわすのが理想です。

Q 無職になった時のために、どのくらい蓄えておくべきですか?

A 次の仕事が見つかるまでの必要な日数、またはビジネスを始めて見返りがくるまでの日数が、だいたい平均で約半年なので、手取りの6~12カ月分を、万が一のためにセービング口座に入れておきましょう。

Q 銀行口座の貯金の振り分けはどのようにしたら良いですか?

A 最低三つの口座を持つのが理想です。まずは、チェッキング口座とセービング口座。チェッキングは1~2週間で使うお金用です。セービングには毎月収入の25~35%を入れ、万が一の時にいつでも引き出せるようにしておきます。厳密には、これらは貯金ではなく、「出費用の口座」です。本来の意味の「貯金」とは、利息の高いCD(定期預金)からです。これは、セービング口座に6カ月分以上のお金を貯めた後に作る口座で、途中で触らなくても(解約しなくても)生活に困らないものでなければなりません。

Q 貯金がどのくらいになったら、投資を考えても良いですか?

A CDの代わりに株などをやって、大打撃は被った人は数え切れません。投資は、CDや金利の高いセービングで出た利息を、遊ばせる感覚で行いましょう。もちろんそこまで到達するには、忍耐が必要です。例えばコップに水を張るとします。ほとんどの人は途中で水を飲みますが、お金をうまくマネージメントできる人は、水がコップいっぱいになるまで待ち、こぼれた分の水をちょっとずつ飲むのです。そして、ここからが本来の意味のPMとなります。

酒井流 節約法

お金のマネージングのプロが、普段どのように節約しているか、銀行員の酒井さんがその「一部」を公開してくれた。

鉄則その1 特に電化製品などは定価で購入しません。方法は、家にいらないものがある場合や知り合いをお客さんとして紹介できる場合、電気屋の社員と仲良くなって、それらと引き合いに「社員割引をもらえないか」とか「消費税をタダにしてくれないか」と交渉。何事もギブ&テイクで、お互いにメリットがあるよう交渉するのがポイントです。

鉄則その2 クレジットカードは1枚で十分。デパートなどで、「今日の買い物が何%オフになる」と言われ、そこかしこでカードを作りがちですが、そのたびにクレジット・ヒストリーを照会され、スコアが下がっているんですよ。それから、この国では、借金は必ずしも悪いことではないんですが、カードのクレジットラインぎりぎりまで使わないことです。クレジットラインが1000ドルだと、健康的なローンは300ドルまでです。

鉄則その3 見栄をはらない。格好つけてぼんぼん出す人って、他人の記憶にそう残っていないもの。お金だけ使って、結局損していることが多いです!